

令和元年11月定例議会 委員会質問

今回は、一般質問・文教厚生委員会・スポーツ振興対策等特別委員会での質問機会となり、かなりハードなスケジュールで取り組むこととなりました。

スポーツ振興対策等特別委員会 アリーナ建設 65 億円を可決

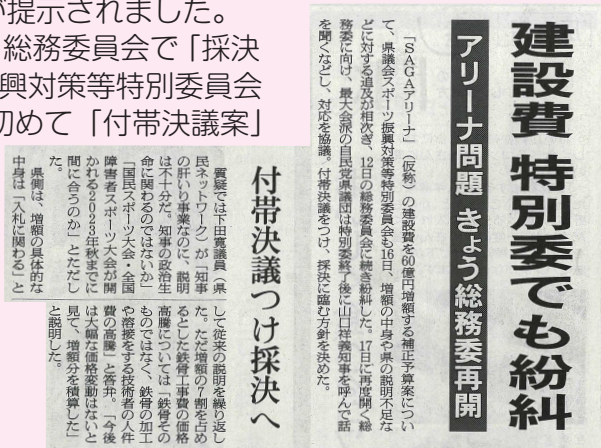
令和5年(2023年)開催予定の佐賀県国民スポーツ大会・障害者スポーツ大会に向けて SAGA サンライズパーク建設をアリーナ建設工事巡る予算について、オリンピックに向けた人件費と鉄骨工事費の価格高騰から入札不落が生じ、今議会に65億円もの増額予算が提示されました。

この議論はかなり紛糾し、一般質問後の担当委員会となる総務委員会で「採決見送り」となり、最終議論の場が、私が所属するスポーツ振興対策等特別委員会に持ち越されました。その結果、予算関連議案では、戦後初めて「付帯決議案」を可決することとなりました。

そして、質問者は4人のうち3人が一期生であり、これら新人議員の答弁内容を受けて審議するという大変重たい試練を与えられました。

その他の質問項目

- 障害者スポーツの振興について
- OSSP 構想について



「朝日新聞」令和元年12月17日朝刊

文教厚生常任委員会

○今後の里親制度について

国が家庭養育優先原則の方針を打ち出し、今後佐賀においても里親を取り巻く環境が変わっていく。主に、里親研修の在り方や包括的な里親支援業務(フォスティング業務)について尋ねました。

○骨髄移植に関する支援について

ドナーが増えても骨髄移植までなかなか至らない現状を踏まえて、佐賀県の支援体制について尋ねました。結論としては「理解者を増やす対策」を行うとのことで、佐賀新聞にも取り上げていただきました。

「佐賀新聞」令和元年12月14日朝刊



活動報告写真 10月



宮総代や地域の皆様と、今年も立派な水影天神社のしめ縄を作りました。



鳥栖北地区中央区の遊友フェスタに娘と参加しました。今年も大賑わいです！

11月



鳥栖工業高校の創立80周年式典に参列しました。歴史・伝統と誇りを強く感じる式典でした。



鳥栖が誇る作曲家である、陶山先生の音楽会に参加。今でも歌い継がれる素晴らしい歌声に感動しました。

12月



本鳥栖町のもちつき大会は昨年以上に大盛況でした。いよいよ年末に突入です。



中原特別支援学校で開催された、障害者フライングディスクの練習に参加しました。集中力が必要ですね。

あとかき

今年も年越しは、地元の水影天神社で迎えました。本年も、皆様にとって心穏やかで安心した一年になることを心からお祈りしています。私は、今年で議員生活10周年を迎えます。色々と企画を打ち出して参りますので、お楽しみいただければ幸いです。

さて、今突入している激動の時代だからこそ、原点を大切に政党や世代を超越し、「個人と家庭」がしっかりと守られる、未来を見据えた政治に向けて今年も邁進して参ります。

下田 寛 拝



登録
お願い
します



変更しました!

<https://lin.ee/opcwmAn>

